

# 令和7年度 吹田市立北山田小学校 経営方針

校長 福井 将人

## ① **Mission**:北山田小学校の存在意義・使命

北山田小学校に通う全ての子どもが、多様な他者と協働しながら、自律して社会で生き、豊かな人生を送ることができるよう、

- ・その基礎となる力を培い、子どもたちの豊かな学びと成長を保障する場としての役割
- ・地域コミュニティの拠点として、地域の将来の担い手となる人材を育成する役割
- ・持続可能な社会の担い手を育成する役割

以上の使命・存在意義があることから、以下の学校教育目標を設定している。



### 学校教育目標

#### 「自律・協働・創造」

自分で考え、判断し、行動する  
ちがいを豊かさにする  
自ら創り出す

## ② **Vision**:Mission を具現化するために目指す姿

学校教育目標「自律・協働・創造」を具現化するための「学校」、「子ども」、「教職員」のめざす姿



### めざす学校像

一人ひとりが可能性を発揮し、笑顔あふれる学校

### めざす子ども像



学校教育目標、めざす学校像、めざす子ども像を  
実現するためには、

子どもの「主体性」と「当事者性」

を育むことが必要不可欠

### めざす教職員像

- ・子どもを信頼(善なる存在として・能動的学習者として)する教職員
- ・常に問い続け、学び続ける教職員
- ・目的達成に向け、チーム北山田として協働する教職員

### ③Value: Mission、Vision を実現するための行動指針

全ての教育活動の軸となる考え方

## 「子どもを信頼する」

・善なる存在として信頼する      ・能動的学習者として信頼する

### 「人間として善なるものへの信頼」

人間として善なるものへの信頼というのは、たとえ実際の行動に問題があっても、その子どもの心の中に善なるもの(向上心、良心が含まれる)の存在を認めようとすることであると言ってもよい。

したがって、なにか問題となるようなことを起こしても、それは本心からではなく、きっとそうせざるを得ない事情があったのだらうと思ったり、今は何かの理由から、あるいはちょっとした不注意から悪いことをしたとしても、本当は良い子なんだと思うことである。私たちは、たとえ他人からお人よしと言われてもなお、子供に対してこのように思うことができるであろうか。……(中略)……

人間として善なるものへの信頼によって、その子ども自身が、やがて自分の持つ善きものに目覚め、その自らの善きものによって立ち直ったり、よりよく生き抜くことができるようになる。

### 「能動的学習者としての信頼」

教師は、とかく、子どもが自分で判断し、行動する前に「あれをしなさい」、「これをしてはいけません」とあれこれ指示する傾向が強い。……(中略)……

そもそも教師や親がそのようにするのは、彼らの心の中に子供たちに無用な失敗はさせたくない、良いものを作らせたい、成功経験をさせたい等の願いももちろんあろうが、多分に、「子どもは言わなければやらない」とか「教えなければ学ばない」という思いがあると考えられる。

一方、子どもが主体となった教育を展開し続け、生き生きとした学校生活が営まれている学校がある。私は、そうした学校を何度か訪問しながら、確信するに至ったのであるが、それらの学校はどれも、方法上の改善以前に、表現の仕方こそ違え、子どもについての見方、すなわち子ども観(学習者観)が従来からの一般的なそれと根本的に異なっているのである。

それらの学校は、一言で言えば、子どもを受動的な存在として見、扱うのではなく、能動的な学習者として認めているのである。

「はじめに子どもありき」平野 朝久 著 (東洋館出版社) より引用

### ◎子どもの「主体性」「当事者性」を育むための具体的な取組

- ① 教職員の人權意識の向上 …… 笑顔で教職員同士が互いを大切にしていける  
教師主導の子ども観、指導観からの脱却、社会モデルの浸透
- ② 心理的安全性の高い職員室風土の醸成 …… 目的志向で多様性を豊かに、日常的な対話  
チーム制、交換授業
- ③ 子ども主体の授業づくり …… 学習指導要領の趣旨実現、カリ・マネの実施
- ④ 子どもを主語にした生活指導 …… 「指示・命令・号令」から「問いかけ」への転換  
教師がジャッジし過ぎず、子どもが解決策を導き出せるように
- ⑤ 働き方改革に向けた意識改革 …… 教師の本分に時間をかけられるように、これまでの当たり前を  
問い直す
- ⑥ 保護者・地域との連携 …… 「保護者」ではなく「サポーター」として自分の子ども以外の子どもを支援  
「文句」は受け付けない 目標を共有した建設的な「意見」は受け入れる